

193.7

救急搬送 ■ **木難最多**
4151件

総務省消防庁
コロナ感染疑い
1000件超

総務省消防庁は18日に感染した疑いがあるケーズは10311件。政令市や県市町の消防本部を対象に調査している。所在地などを聞き取る力所査していこう。

た。 作(進み) 作(行) 丁
た。 作(進み) 作(行) 丁

消防署は、4カ所の警報機関（設置者）が10～16日の1週間で、火災発生時に備え、各所に警報装置を設置する。

上に、この問題を解く手順を示す。まず、 α と β の値を定め、次に、 α と β の和を計算する。

思いましたが、過去最多を記録し、このうち始まりで30分以上が

新型「ロナウイルス」がケニアを開始

オミクロン未曾有の拡大 強い感染力

拡大 強い感染力

病で済む傾向もより明確となつてます。

国立感染症研究所などによるオミクロン株の潜伏期間は平均3日程度で、従来株の5日より短くなつていてます。感染者はデルタ株の3～4日程度ととまざります。感覚子はデルタ株を2回接種済みでした。ワクチンや過去の感染でできた抗体が、従来株より効きがいいことは明らかです。

一方、重症化しない傾向もアーテマで屬付けられました。8～7

合は金額で80～90割に達します。

感染者データを管理する国の情報システムに10日までに登録された81～7人を分析すると、約6割がワクチンを2回接種済みでした。ワクチンや過去の感染でできた抗体が、それが肺で広がりにくくなり、ヒトの重症化率の低さに影響している可能性があります。

症状としては喉頭が発赤を訴えましたが、肺

ると、504人は軽症でした。中等症は60人で、うち酸素投与が必要なのは一人などもあり、騒動者はいませんでした。東京大学などの研究チームがハムスターで行った実験で、約6割がワクチンルタ株と比べてウイルスが肺で広がりにくく、それが、ヒトの重症化率の低さに影響している可能性があります。

症状としては喉頭が発赤を訴えましたが、肺

感染症患者に対する割合は金額で80～90割に達します。

感染者データを管理する国の情報システムに10日までに登録された81～7人を分析すると、約6割がワクチンを2回接種済みでした。ワクチンや過去の感染でできた抗体が、それが肺で広がりにくくなり、ヒトの重症化率の低さに影響している可能性があります。

症状としては喉頭が発赤を訴えましたが、肺

入力された510人を
見る限りの504人は軽
症でした。中等症は0
人で、うち酸素投与が
必要なのは一人でした
より、重症者はいません
でした。東京大学な
どの研究チームがハム
スターで行った実験で
は、オミクロン株はチ
ルタ株と比べてウイル
スが肺で広がりにくく
され、ヒトの重症化
率の低さは確証してい
る可能性があります。
症状としては約7割
が発熱を、約4割がせ
きを訴えましたが、肺

は「発熱やせき、咽頭
痛、倦怠（けんたい）
感など風邪の症状が多
い」と指摘する一方、
「最初は若者で、その後高齢者に波及する。
今後は高齢者の感染」
による風邪増加を念頭
に置いて必要な「マスク」
としています。

ワクチン効果

に満ちておる。同センターはワクチン接種だ。その結果、入院率・3%から37・1%にの進展が要因として、著となる医療者の割合も4%に増加しました。

者導入が何でした」とは、既に想定がある人の指摘。現在はワクチン接種率が感染歴効果が低下した懼れがない人と比べ男性はあるオミクロン株が主1・51倍、女性で1・

第5波 入院重症率3%

ある大手クローバン株が主
流ですが、調査を担当
した松永國明室長は
「煙草化を防ぐために
肺疾患になった喫煙者